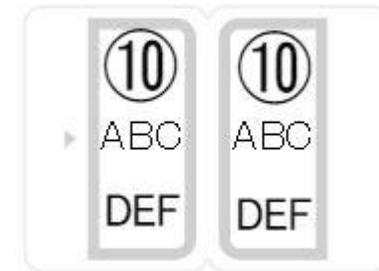
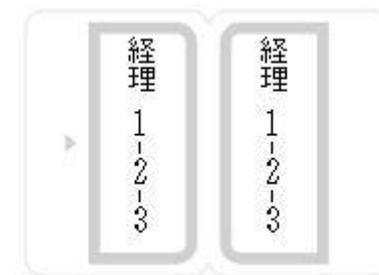


縦書きインデックス作成手順

漢字ひらがな、カタカナ、数字、英数、記号を自由に回転させながら縦書きする

インデックス作成事例



作成方法

① 合わせ名人 5 起動後、「用紙を選択して作成」から入ります。



Ver.5.01.00

更新情報 / 発生中の不具合



宛名ラベル



インデックス



ファイル



TITLE BRAIN X 用データ作成

用紙を選択して作成

保存ファイルを開く

マニュアルPDF

FAQリンク

- ② ラベルを作成する用紙を選択してくださいの画面にて「品番/製品名/用語から検索」からインデックスの品番を入力して検索する。
例としてここでは「KPC-T692B」を選択。縦書きの為、ラベルシートレイアウトを横に向きを変える為「この用紙を使用する」エリアの左上の向きを変えるアイコンにて横向きのアイコンをクリックして向きを変更してから、「この用紙を使用する」をクリックします。

用紙の選択

戻る

ラベルを作成する用紙を選択してください

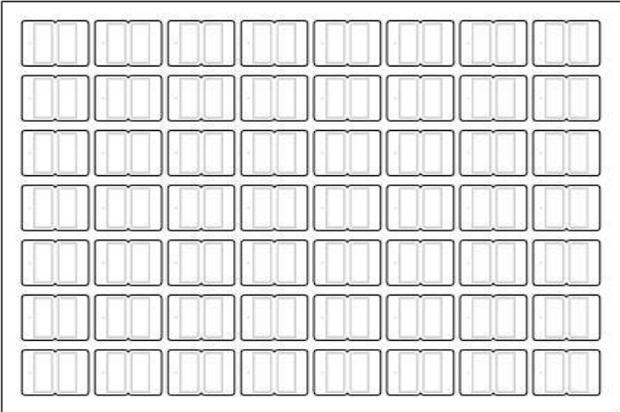
最近使用した用紙を表示

品番/製品名/用語から検索 ラベルサイズから検索

KPC-T692B クリア

KPC-T692B

KPC-T692B
カラーレーザー&インクジェット用はかどりタックインデックス (強粘着)



用紙サイズ: 297mm ・ 210mm
面付け数: 56
1片のサイズ: 32mm ・ 23mm

この用紙を使用する

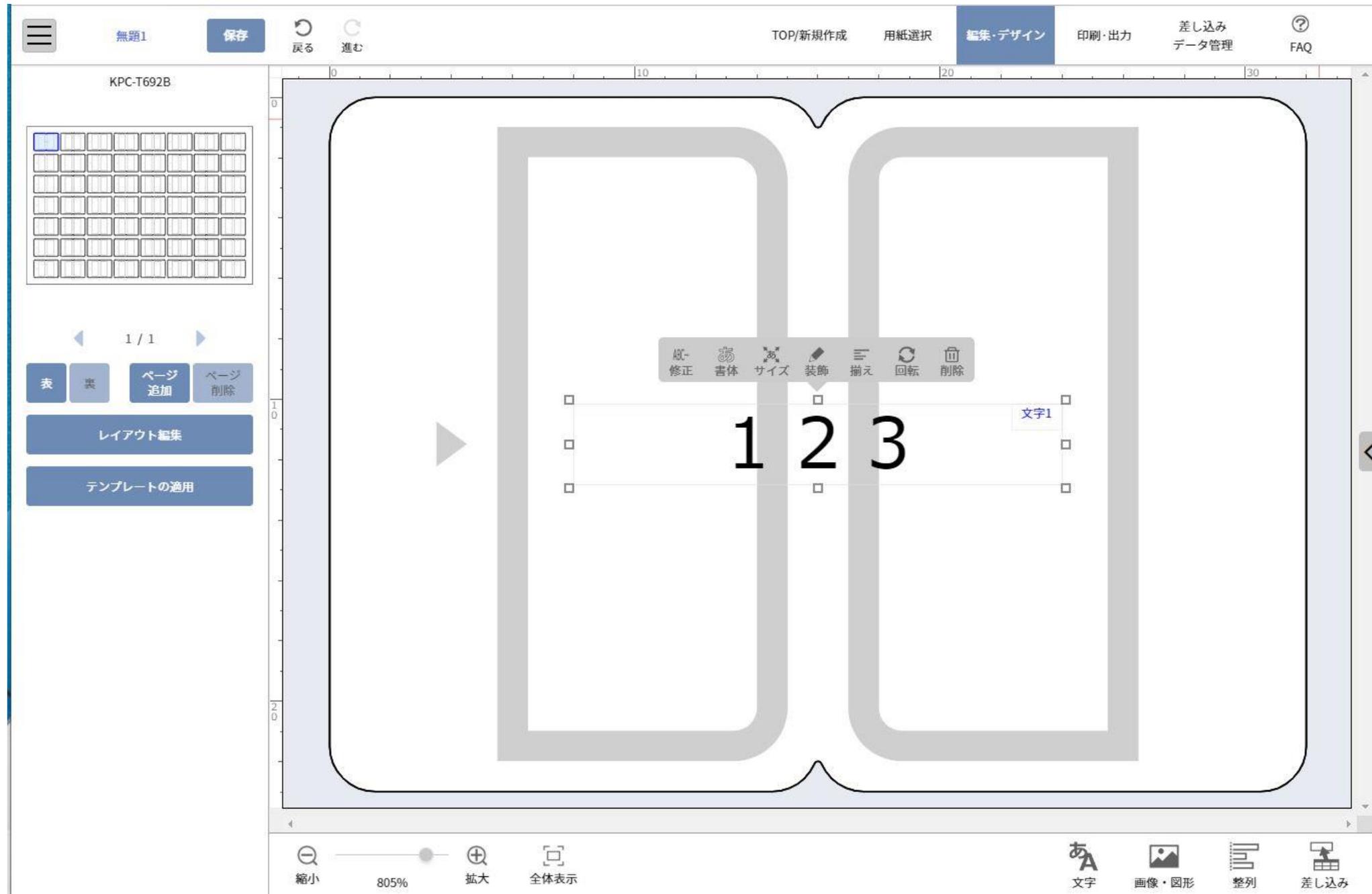
④ 編集・デザインの画面より、文字を入力します。画面右下の「文字」のアイコンをクリックします。

The screenshot displays the '編集・デザイン' (Edit-Design) interface of a software application. The main workspace shows a double-page spread with large, empty, rounded rectangular frames. The top navigation bar includes 'TOP/新規作成', '用紙選択', '編集・デザイン', '印刷・出力', '差し込みデータ管理', and 'FAQ'. The left sidebar contains a grid of icons, page navigation (1/1), and buttons for '表', '裏', 'ページ追加', 'ページ削除', 'レイアウト編集', and 'テンプレートの適用'. The bottom toolbar includes zoom controls (縮小, 805%, 拡大), '全体表示', and icons for '文字', '画像・図形', '整列', and '差し込み'. The '文字' icon is highlighted with a red dashed box.

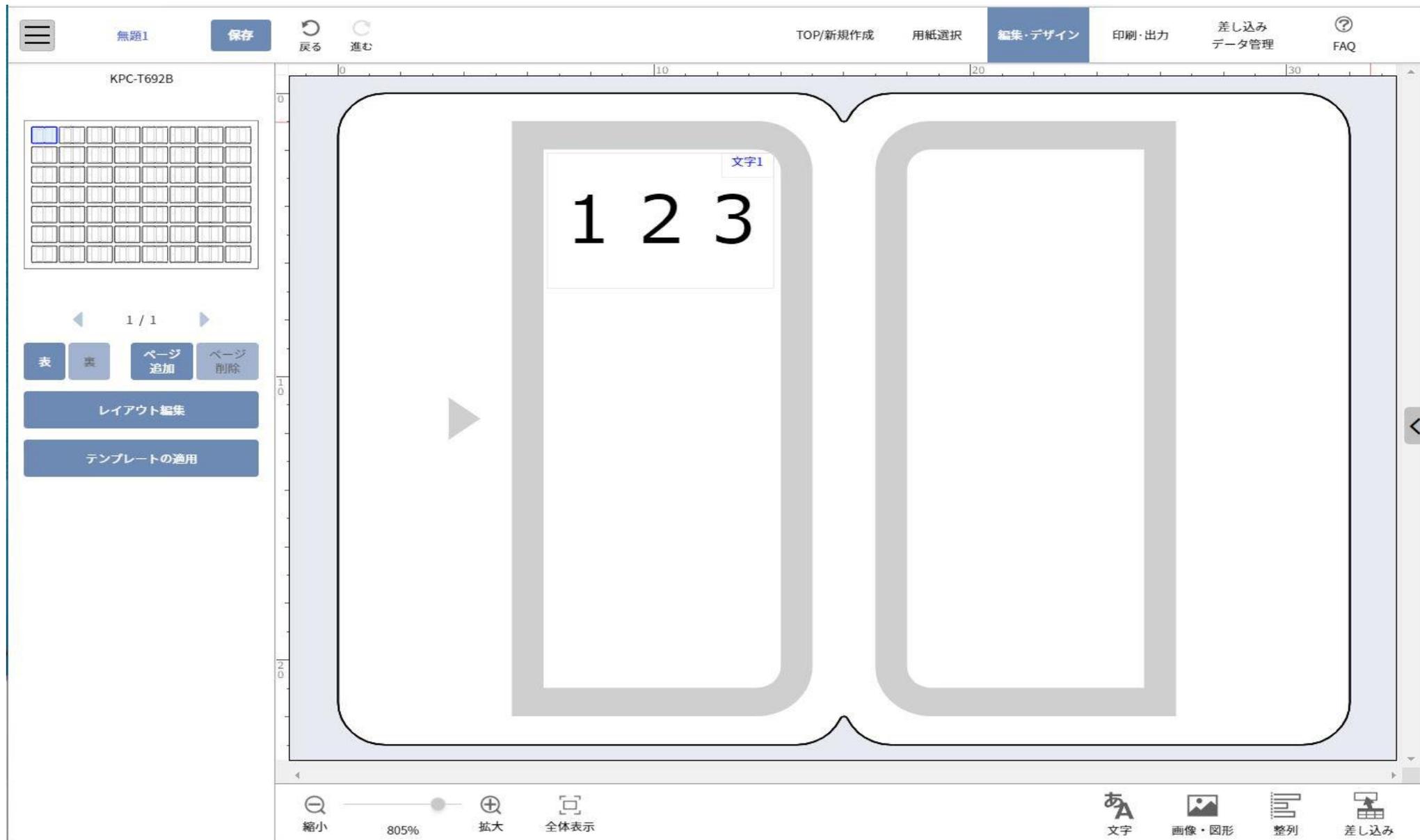
- ⑤ 文字の作成画面が表示されて、実際に数字文字を入力します。例では1 2 3と入力して「文字の向き」を「横」の設定を選択しています。入力が終わましたら「作成」をクリックします。



⑥ 「作成」をクリック後、下記画面のようにインデックスラベルレイアウトの真ん中に文字オブジェクトが表示されます。



⑦ 真ん中に出ている文字オブジェクトをオブジェクト枠のサイズ調整とインデックスのグレーの枠内にドラッグをして移動させて位置を合わせます。



次の画面にて、文字入力例を記載します。

文字入力事例①

インデックスラベル縦向き、数字横書き、ローマ字縦書き、漢字縦書き



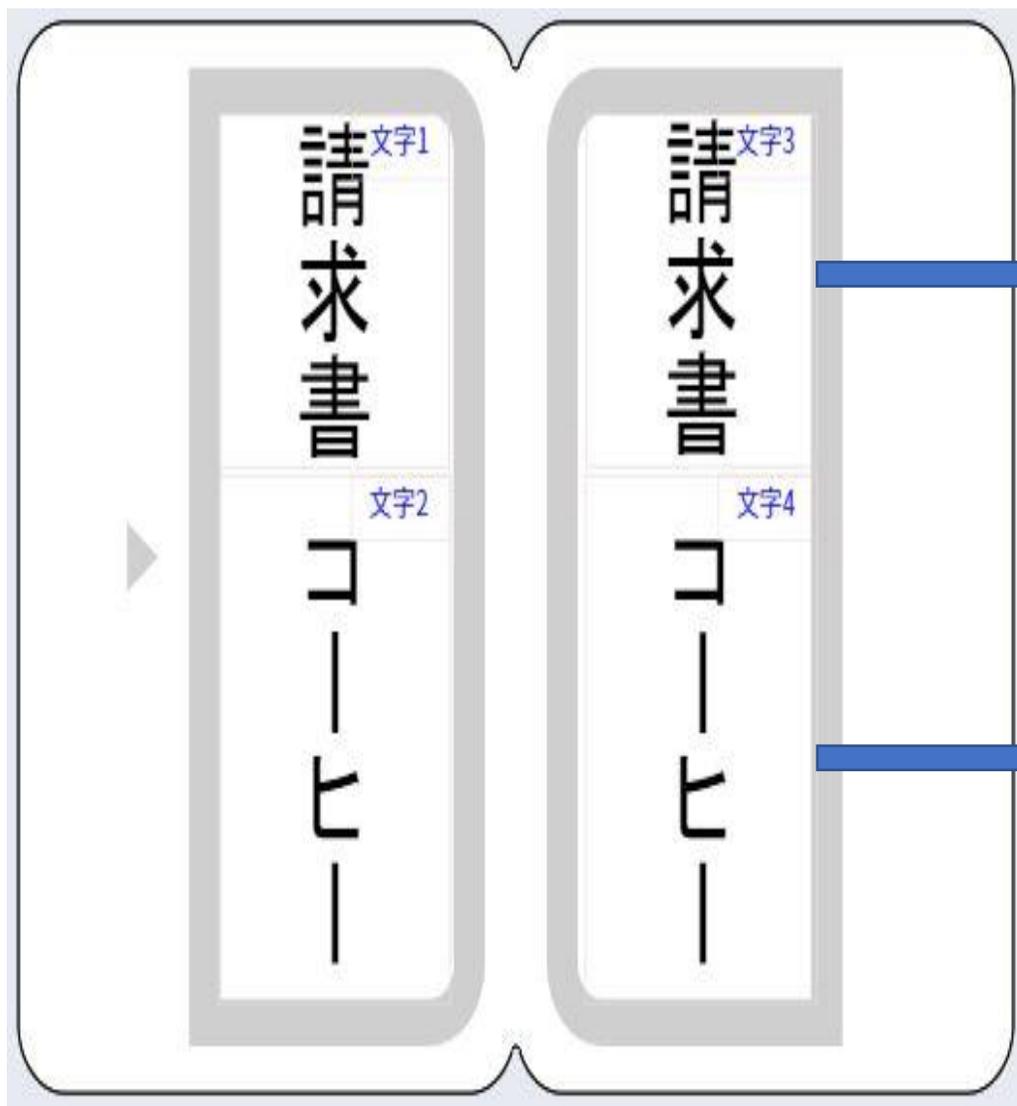
各入力文字オブジェクトを個別で作成する

数字、ローマ字、漢字を個別で文字オブジェクトを作成する。



文字入力事例②

インデックスラベル縦向き、漢字縦書き、カタカナ縦書き（ハイフン付き）



各オブジェクトを個別で作成する

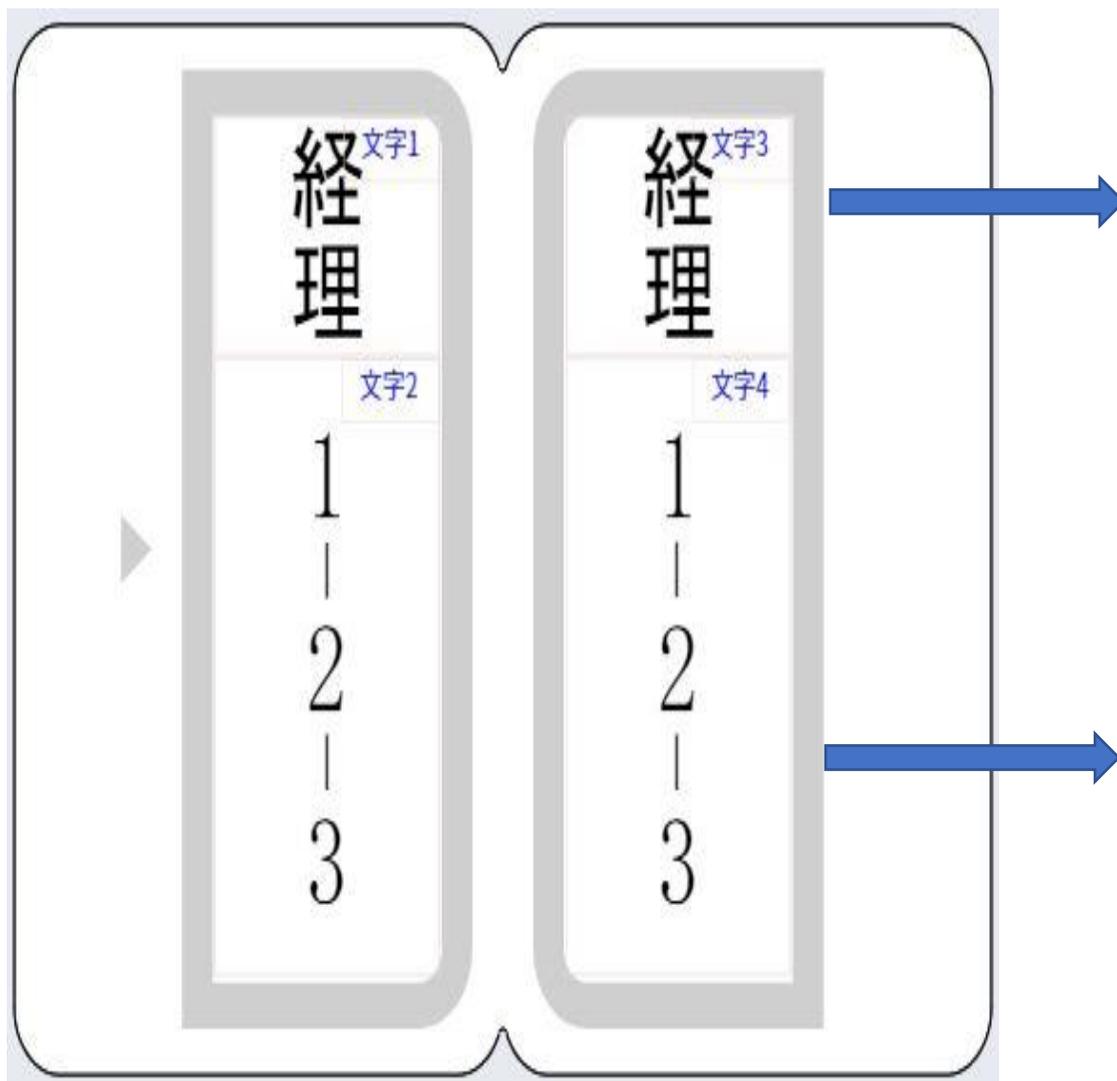
漢字、カタカナを個別で文字オブジェクトを作成する



*半角入力でないとハイフンが縦に向きません

文字入力事例③

インデックスラベル縦向き、漢字縦書き、数字縦書き（ハイフンあり）



各オブジェクトを個別で作成する

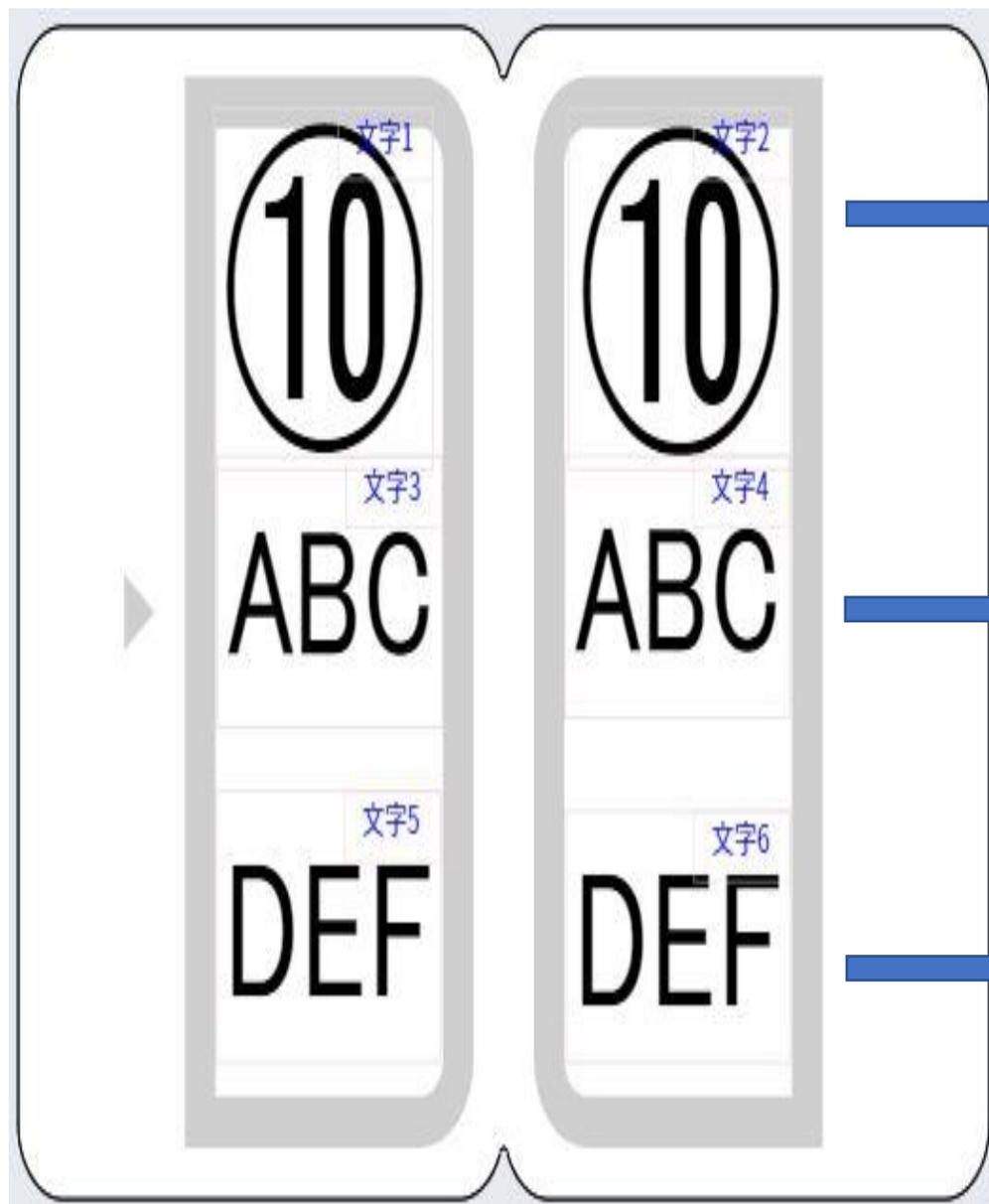
漢字縦書き、数字縦書きを個別で文字オブジェクトを作成する



*半角入力でないとハイフンが縦に向きません

文字入力事例④

インデックス縦向き、環境依存文字（記号）横書き、ローマ字横書き



各オブジェクトを個別で作成する

環境依存文字（記号）縦書き、ローマ字縦書きを個別で文字オブジェクトを作成する

